

J-クレジット認証委員会 御中

## 実績確認概要書

平成 30 年 9 月 4 日

審査機関名 株式会社日本スマートエネルギー認証機構

### 1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	クリーニング工場におけるボイラーの更新による CO2 削減事業
承認番号	JCDM-1393
排出削減事業者名	株式会社松屋リネンサプライ
排出削減共同実施事業者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構 (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	株式会社松屋リネンサプライ (愛知県豊橋市下五井町沖田 126 番地)
事業の概要	クリーニング工場におけるボイラー設備を高効率な設備に更新し、A 重油から低炭素燃料の LPG へエネルギー転換することによって、二酸化炭素削減を図るものである。
排出削減量の計画	2012 年度 7tCO2/年 (事業実施期間合計 7tCO2)
Jクレジット・国内クレジット認証期間	開始日 2013 年 3 月 5 日 終了予定日 2018 年 3 月 4 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラー設備の更新

### 2. 本実績確認の対象期間

2015 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 4 日 (第 3 回目実績報告)

### 3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	313 tCO <sub>2</sub> (2015年4月1日～2018年3月4日)
-------	--

### 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。 1) 承認済排出削減事業計画に従い、ボイラー設備を高効率な設備に更新されていることを、現地視察の際に確認した。 2) 本実績報告期間において導入設備が稼働していることを、当該期間にわたる燃料供給会社の請求書の確認や関係者への質問により確認した。 3) 事業開始日は、初回に行った現地視察の際に確認した。 4) その他、本事業に承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。 1) モニタリング方法については、承認済事業計画に従って燃料供給会社からの請求書を記録し保管しており、QA/QC 通りに実施されていることを根拠資料や関係者への質問により確認した。 2) LP ガス使用量については、報告期間中に亘り、燃料供給会社からの請求書が記録責任者の確認の元、正確に集計・算定されていることを確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 排出削減量の算定式及び使用されている排出係数等が方法論及び承認排出削減事業計画に従っており、算定結果が正確であることを確認した。 4) 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果をモニタリング結果と突合、方

	<p>法論の定めた計算式との照合、計算過程を確認した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p> <p>5) その他、排出削減量の算定において重大な変更はなされていないことを確認した。</p>
算定期間が認証対象期限を超えないこと	<p>本実績確認の対象期間は、2015年4月1日～2018年3月4日までであり、排出削減量を算定した期間が、2018年3月4日を超えないことを確認した。</p>

## 5. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネルギー量について、原油換算 3.2kl であることを確認した。

以上